

一般社団法人日本経営士会  
東北支部 会員各位

一般社団法人 日本経営士会  
東北支部 支部長 佐藤光子

## 平成28年12月・平成29年1月情報通信

平素は東北支部の活動にご理解とご協力をいただき厚く御礼申し上げます。おかげさまで、東北支部における事業は計画通り無事終わることができました。ひとえに会員の皆さまのご協力の賜物と思います。平成29年6月3日に行われますブラッシュアップ研修・支部報告会・記念講演・懇親会にはぜひご参加よろしくお願いたします。

経営士会は大きな輪（和）です。皆さまと一緒に力強い大きな輪（和）を作ってまいりましょう。

東北支部長 佐藤 光子

### ① 【報告】宮城支援センター主催 中小企業会計啓発・普及セミナー開催

開催日時 平成28年12月10日（土）13時30分～16時30分

開催場所 深田会計マネジメント研修室（仙台市青葉区一番町）

講師 一般社団法人日本経営士会東北支部 庄司 芳昭会員

参加者 10名



(庄司芳昭講師 講義風景)



(受講者の皆さん)

### ② 【報告】会員ブラッシュアップ研修 開催

開催日時 平成28年12月17日（土）10時～12時

開催場所 深田会計マネジメント研修室（仙台市青葉区一番町）

参加者 講師含め12名

講師 表 伸也 会員

小林 実 会員



(講義風景)



### ③ 【報告】平成28年度 (一社)日本経営士会東北支部MPP 開催

開催日時 平成29年1月28日(土) 14:00~16:00  
開催場所 山形県赤湯温泉 「上杉の御湯 御殿守」  
参加者 3チーム 17名  
トリアルケース「建設業の“高級薪ストーブ販売(FC)&サービス”の創業」  
MPP終了後、チームごとに発表、懇親会

MPP参加者(順不同・敬称略)

田中實(東京支部)・近藤安弘(一社日本経営士会副会長)・桑山一宏(新潟県会)・木村泰博(新潟県会)・西山茂(新潟県会)・渡辺良男(新潟県会)・佐藤光子・茂木達男・庄司芳昭・庄司孝一・表伸也・高橋直也・東海林佑樹・小林実・伊藤仁・山下健二・佐藤広文(以上、東北支部)

#### (研修風景)



(参加者記念撮影)



(MPP後、懇親会にて)

東北支部主催赤湯温泉「御殿守」において支部を超えて多数参加のもと、MPPが開催されました。今回は17名の多くの参加を得、3チームで構成され、白熱したMPP討議が交わされました。2012年2月より始まった、『ちょっと噂の旅館』を実体験しながらのMPPは、今回で6回を迎えました。これからも会員同士の絆を深め、皆さんとともに知識向上を図りたいと思います。





1月28日(土)には、東北支部主催、赤湯温泉・御殿守において、支部を越えて多数参加のもとMPPが開催されました。今回のMPPはA～Cチームの3チームで構成され、東北の温泉地域で落ち着いた雰囲気の中にもありながらも、白熱した討議が交わされました。今回のテーマは実際にあった内容で、高級薪ストーブの販売ということで販売戦略の焦点をどこにあてるかが課題でした。Aチームでは様々な経験を持つ経営士の方々から、自由な発想のアイデアが出されました。特に顧客ターゲットを一般個人住宅から高級介護施設、レストラン、お店、旅館、ホテルなど、いわゆるB to Bにするということがポイントでした。そうすることで販売プロモーションが全く変わることになりました。東北支部並びに他支部から大勢の参加により、このMPPが開催された事に感謝いたしますとともに今後の更なる広がり期待したいと思います。(近藤安弘)



温泉地での「MPP」のニュースに、東北支部長佐藤氏へ出席の連絡を採り、開催日を待った。私の目的は、「赤湯の湯」にあった。上杉家の別邸である「御殿守」旅館も楽しみであった。1月28日14時からの開催は、定刻通りに始まる。出席者は17名、内訳は、本部副会長近藤安弘氏、東京支部田中、東北は山形・宮城支援センターから11名、新潟県会から4名である。支部長の挨拶があり、3班に分かれて、研修会が始まった。研修主題は、山形支援センター庄司孝一氏が作成した「建設業の“高級薪ストーブ販売(FC) & サービス”の創業」である。設問は、①現状の現在の問題点を整理し改善策の提案と手順を示す、②特に売上増加の為のヒントがあればお聞かせください、の2点である。同氏から説明があり、各班は輪読に入り、与えられた白板等に論点を記録されていく方式は変わりがない。私は、第2班に所属し、設問に従い、問題点を整理しながら、改善策(売上増加策)を話し合いながら纏めて行った。その後、合同論議に入り、各班からの研究成果が述べられた。それぞれの班からの「マトメ」は、設問の要旨に対しての要点を付いていて、会員の方々のレベルの高さに、私自身にはおおいに参考になった。感謝・感謝である。次回も参加したい。残念であったことは、一晩泊まりなので、食後、どこかの部屋で、一升ビンをテーブルの上において、この問題に対しての「論点のぶつかり合い」による経営に対しての、別研修が無かったことを考えた。新会員のMPP参加者の知識向上は大切である。(東京支部 田中 實)



昨年の8月、東北支部の皆様へ新潟での公開MPPにご参加いただいたこともあり、新潟県会より4名で、東北支部主催のMPPに初参加させていただきました。由緒ある赤湯温泉「上杉の御湯 御殿守」でのMPPは、いつものMPPとは違った楽しい時間を過ごさせていただきました。北関東支部では、一泊2日でMPP2ケースが標準ですので、1ケースのみの実施は、少しもったいなく感じました。また、北関東支部では、各県会の持ち回りで準備していますので、佐藤支部長お一人で、すべての段取りをされているのにも新潟県会メンバーは驚いていました。佐藤支部長お疲れ様でした。他支部の行事に参加させていただくことは、他支部の活動を知る機会でもあり、自分たちの活動の見直しにもなる良い機会となりました。ありがとうございました。これを機会に、新潟県、北関東支部だけでなく他の支部との交流も促進していければと、思った次第です。今後ともよろしくお願い致します。(北関東支部 新潟県会 桑山一宏)



今回のテーマは、「建設業の“高級薪ストーブ販売(FC) & サービス”の創業」ということでした。私は、昨年末に経営士として登録させていただき、初めてのMPPということで緊張していました。ケース研究を進めるにあたって、私がレコーダーの役割を担当しました。同じチームの諸先生方に助けられ何とか発表まで行うことが出来ました。発表終了後には、MPPに対する多くのアドバイスを頂きました。MPPを体験した率直な感想としては、一つのケースに対する一人ひとりの着眼点は様々であり、一つの問題に対しても、複数のアプローチや分析方法があるのだと教えていただきました。また、考えることが大切であり、知識を捻出するのではなく、知恵を創出していくことがMPPを進めるにあたって重要であると感じました。今後は、様々な業界の実例を学んでいくことによって、今務めている職場においても大いに活用していきたいと思っております。

(東北支部 東海林 佑樹)

**経営支援アドバイザー(経営革新支援)養成講座、好評のうちに終了**

経営支援事業部

2月4日(土)、5日(日)の2日間に渡り開催された「経営支援アドバイザー養成講座」(経営革新支援)は、日本全国から参加された17名の受講生のご協力のもと、好評のうちに無事終了いたしました。今回は、「短時間で経営革新計画策定支援のプロを育成する。」というコンセプトのもと、経営支援部では以下のような特徴をもつオリジナルプログラムを開発し、指導をさせていただきました。

**1. 実践形式のワークショップで「経営革新計画」作成プロセスを疑似体験**

実際に「経営革新計画」の承認を受けた企業の方にご参加いただき、グループでその企業の「経営革新計画」の作成を体験できる、実践形式のワークショップを提供する。

**2. 行政機関のゲスト講師をお招きし、「経営革新計画」策定支援に欠かせないポイントを確認**

実際に神奈川県で「経営革新計画」の承認に関わっているご担当者をお招きし、「経営革新計画」の制度の概要や承認のポイント等をクリアにする。

**3. 「経営革新計画」策定支援業務の受注に関するケーススタディを紹介**

「経営革新計画」策定支援業務を受注した事例をご紹介しますことで、「経営革新計画」策定支援業務の受注を増やすためのノウハウを提供する。

さて講座初日の2月4日は、青木会長のご挨拶や受講者の自己紹介等の後に、「認定支援機関の役割」「経営革新計画の紹介と申請書の書き方」「事業開発とマーケティング」「損益計算書と貸借対照表の見方」等、経営革新計画の策定支援を行うためには押えておきたい重点ポイントに関する講義が、集中して行われました。中でも、神奈川県の産業労働局で、実際に経営革新計画の承認業務に携わっているチーフマネージャーの田中純様による講義は、日本経営士会のセミナー以外ではなかなか聞くことが出来ない貴重な内容で構成されており、受講生にとって大変有意義な時間だったのではないかと思います。

一連の講義が終了した夕方からは、4日のメインイベントである「経営革新計画作成演習」に取り組みました。本演習には、経営革新計画の認定企業である株式会社ジーエフシーサービス(以下GFC様)の技術顧問である高塚勝春様にもご参加いただき、高塚勝春様から事業概要等に関するごオリエンテーションを伺った後に、各グループがGFC様の「SWOT分析」等を行うためのグループ討議に取り掛かりました。

2日目の5日は、グループ討議の後に、各グループがPCを用いてGFC様の「経営革新計画」を作成し、ゲスト講師として田中純様と高塚勝春様をお招きして「経営革新計画のプレゼンテーション」を行いました。各グループは短時間で計画書を作成したにも関わらず、どのグループも質の高い計画書を作成しており、お二人のゲスト講師からも高いご評価をいただくことができました。

プレゼンテーション終了後は、経営革新計画策定支援業務の受注に関する事例を、高橋栄一講師と豊田賢治講師のお二人からご紹介いただき、それをもとに受講生の方に、案件受注のための行動計画を作成する演習を行いました。続いて「経営力向上計画」に関する講義が行われ、最後に受講生全員に修了証が手渡されました。

以上のように、今回の「経営支援アドバイザー養成講座」(経営革新支援)は、受講生の方にとっては、演習三昧の非常にハードな2日間だったと思います。しかしながら、日本全国から参加された受講生の方の学習意欲は極めて高く、その学習意欲が活発な討議を生み、それが多くの受講生の方から「大変役に立った」というご評価をいただく結果につながったと感じています。今回受講された方には、講師を代表して厚く御礼を申し上げます。

現在経営支援部では、今回の講座に続く第2弾の講座として「経営改善計画」の策定支援のプロを育成する講座の設計に取り掛かっています。次回も今回の講座同様、多くの経営士の方にご参加いただけますと幸いです。

(報告者： 川崎隆夫)

東北支部より、渡辺晋也会員が受講されました。2日間の講座で、経営士間の交流も深まり、有意義な時間を過ごされたことと思います。たいへんお疲れ様でした。



(青木会長あいさつ)



(グループ討議内容発表の様子)



⑤ 【予 定】平成29年度 東北支部報告会 日程決まる

日 時 平成29年6月3日(土) 10時～

会 場 法華クラブ仙台

内 容 1. ブラッシュアップ研修

講師 茂木昭会員 倉島史明会員

2. (一社)日本経営士会東北支部 報告会

3. 記念講演

⑥ 【予 定】東日本ブロック(北海道支部・東北支部・北関東支部)の合同研修予定

⑦ 【予 定】本 部

▶第63回定時社員総会 平成29年6月16日(金) 14:30～16:00

▶平成29年度 第51回経営士全国研究会議 東京開催決定

⑧ 【募 集】「環境経営士」養成講座のご案内

<ベーシックコース>

日 時 平成29年3月4日(土) 9:30～16:30

<アドバンストコース>

日 時 平成29年3月18日(土)～19日(日) 9:30～16:30

<両コース共通>

開催場所 税理士法人深田会計 会議室(仙台市青葉区一番町)

問合せ先 (一社)日本経営士会東北支部 表 伸也 090-0936-1023

[平成28年度 東北支部年間事業計画]

年 月	本部	役員会	経営士養成 講座	経営士補 養成講座	ブラッシュアッ プ研修	支部・専門委員会連携事業 (各支援センター)
H28 4月		4/23 監査 4/23 役員会				
5月						
6月	6/17 本部総会	6/4 報告会	6/11・25		6/4 ブラッシュ アップ研修	
7月			7/9・23			
8月			8/20・27			8/27 福島支援センター 新潟MP P
9月		9/10 役員会	9/17・24			
10月	10/16・17 全国研		10/8・22			
11月			11/5 11/12 面接日			11/19 東北支部（石巻） 会計啓発・普及セミナー
12月		12/17 役員会			12/17 ブラッシ ュアップ研修	12/10 宮城支援センター 会計啓発・普及セミナー
H29 1月						1/28～29 山形支援センターMP P 赤湯温泉御殿守
2月						
3月		3/25 役員会				

※この事業計画は、4月23日の役員会にて確認されました。また6月4日の定時報告会においても承認されました。なお、期中においては、講座および研修等については追加・変更になる場合があります。